

# 多様な主体が支え自然と文化が共生する 「京都の豊かな生物多様性」継承プロジェクト

～京都の伝統文化や暮らしを支えてきた「京都の自然の恵み」を守り、次世代への継承を推進～



## 本プロジェクトの狙い

・本プロジェクトでは、茶道や華道、美術工芸などの多くの文化・芸術や、祇園祭などの伝統行事や暮らしを支えてきた京都の豊かな生物多様性について、国指定天然記念物や日本の渚百選であり、希少な野生生物を育ててきた「琴引浜」や「芦生の森」「るり溪」等の京都の自然を守る活動を支援し、次世代に豊かな京都の生態系を継承します。

是非、皆様からの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

## ご寄附の活用先

1. 全国に2か所しか生息域がない「アユモドキ」や「ベニバナヤマシャクヤク」をはじめとする府内の希少野生動植物等の保護・生育環境の保全・再生などに活用します。
2. 関西の貴重な原生林が残る京都丹波高原国定公園の「芦生の森」や、“残したい日本の音風景100選”の「るり溪」をはじめとする自然公園の環境整備を行います。
3. 古くから御廬御料として守られてきた「片波川源流域」や「花背大悲山」をはじめとする「京都府歴史的・自然環境保全地域」を二ホンジカによる食害の防除や災害による倒木の処理、遊歩道の整備などに活用します。
4. ユネスコ世界ジオパークに認定された「山陰海岸ジオパーク」や「府立海と星の見える丘公園」などを利用し、自然体験活動や環境教育の推進、普及啓発等に活用します。

## ご寄附いただいた場合の企業側のメリット

府HPでの公表の他、大口の御寄附をいただいた場合、以下の企業PR等を行います。

- ・普段は立ち入れない特別地域での専門家による貴重なガイドツアーの実施
- ・生物多様性に関するセミナーや講演会へのご招待
- ・「きょうと☆いきものフェス！」における寄附企業PRブースの無償提供
- ・自然保護団体や専門家との交流会へのご招待 等

この他、事業への提案、府による広報方法など、ご希望を是非お聞かせください。

プロジェクト実施期間： 令和9年度  
寄附目標額： 2,000万円

問い合わせ先  
総合政策環境部 自然環境保全課  
TEL:075-414-4706  
MAIL:[shizen-kankyo@pref.kyoto.lg.jp](mailto:shizen-kankyo@pref.kyoto.lg.jp)